

白石町地域公共交通活性化協議会

平成21年3月5日設置



概要

平成17年1月の町合併に伴い、新町一体化の強化、町の広域化に対応出来る生活交通手段の確保を目的として、平成17年10月から町内コミュニティタクシーの運行を開始した。本町において、コミュニティタクシーの必要性が高まっている一方で、運行に係る町の財政負担は多大なものとなってきていることから、抜本的な運行形態の見直しが急務の課題となっている。

地域公共交通の現況

- ・JR長崎本線
(駅: 肥前白石駅、肥前竜王駅)
- ・祐徳バス株(路線数: 1系統)
- ・コミュニティバス・タクシー等
(路線数: 町内6系統、白石町～小城市間1系統)

地域公共交通の課題

- ・コミュニティタクシーの必要性が益々高まってきている中での、多大な財政負担
- ・庁舎移転に伴う公共交通ネットワークの再編

調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査
- ・事例調査
- ・公共交通確保にあたっての問題、課題整理及び検討

